

平成22年度予算の執行状況

一般会計歳入の国庫支出金、県支出金、市債などの収入率が低いのは、それぞれの事業が終了した後の収入になるからです。また、歳入の「その他」には、地方消費税交付金、手数料、財産収入などが含まれています。

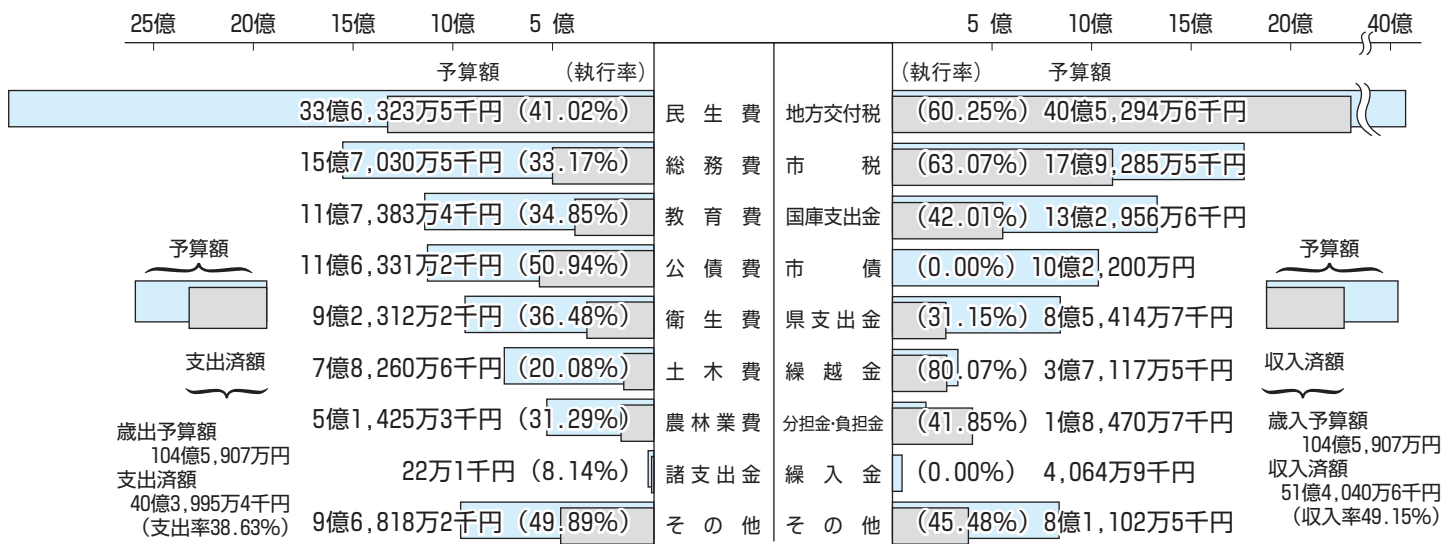
上半期（9月30日まで）に使われた額をお知らせします

今年度の予算は **104億5,907万円**（前年度からの繰越を含む）

< 歳出 >

一般会計の状況

< 歳入 >



市民の負担と経費の状況	区分	みなさんが負担するお金	みなさんのために使われるお金
	1人当たり	81,892円	477,736円
	1世帯当たり	228,506円	1,333,045円

※上記の金額は、平成22年9月30日の人口21,893人、世帯数7,846世帯で除した金額です。



税金や市営住宅使用料・水道料・保育料など納期が決まっているものは必ず期限内に納入してください。

特別会計の状況

(単位：千円)

企業会計の状況

= 水道事業会計 = (単位：千円)

区分	予算額	執行済額
収益的	収入	592,146
	支出	599,720
資本的	収入	64,691
	支出	199,253

= 病院事業会計 = (単位：千円)

区分	予算額	執行済額
収益的	収入	1,510,641
	支出	1,510,641
資本的	収入	26,746
	支出	41,231

区分 会計名	予算	収入済額	支出済額
土地区画整理	909,867	17,304	444,154
公共下水道	455,890	59,453	290,499
農業集落排水	91,027	5,384	40,074
老人保健	6,324	2,432	2,424
国民健康保険	2,729,304	1,027,620	1,204,058
後期高齢者医療	246,221	76,192	60,240

(注) 公共下水道事業のように支出済額が収入済額を超えている各特別会計の不足額は、各会計間の資金流用で対応しています。